### (様式1-3)

## いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成24年11月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

	7// 14/-4/00 1-10-14/00/1-15/4 1-10-14/00 - 1// 10-14/00/00 - 1// 10-14/00/00 - 1// 10-14/00/00 - 1// 10-14/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00														
NO.	4	事業名	埋蔵文化財試掘調査事業(	事業番号 A-4-4											
交付[	団体		いわき市	事業実施主体(直接/間接)	いわき市(直接)										
総交	付対象	事業費	12,842千円	全体事業費	12,842千円										

### 事業概要

いわき市復興事業計画等に伴い実施する国土交通省所管の基幹事業「D-17:都市再生区画整理事業(被災市街地復興土地区画整理事業等)」の区域内において、高台造成(山林)の計画がある場所(2箇所)は、大規模な開発を伴うものであり、復興事業の円滑な実施を図るため、当該地における遺跡の所在・範囲を確認するため、試掘・確認調査を実施する(調査対象面積:1,320 ㎡)

なお、当該地区における周知の埋蔵文化財(原町遺跡、兎渡路遺跡、合磯遺跡)の試掘・確認調査については、第1回交付金事業として採択され実施したところである。

#### 【復興ビジョン】

〇取組の柱1 被災者の生活再建

主な取組み:津波等により被害を受ける危険性の低い場所への集団移転なども視野に入れ、一

刻も早く本格的な生活再建ができるよう、様々な取組みを進めます。

〇取組の柱3 社会基盤の再生・強化

主な取組み:被害の大きかった沿岸域等について、地域の意見を聴きながら、地域特性を活かした土地利用計画を策定します。

### 【復興事業計画 (第一次)】

〇取組の柱3 社会基盤の再生・強化 (1) 生活基盤の再生

取 組 名:被災市街地復興土地区画整理事業

取組内容: 広範かつ甚大な被災を受けた市街地の復興に対応するため、それぞれの地域の復興ニーズに的確に対応し、 被災市街地復興土地区画整理事業等により緊急かつ健全な市街地の復興を推進する。

〇重点施策 1 津波被災地域の復興に向けた土地利用プロジェクト

## 当面の事業概要

<平成24年度> 試掘・確認調査

### 東日本大震災の被害との関係

当該地区は、東日本大震災の大津波により、区域の大部分が浸水し、壊滅的な被害を受け、多くの犠牲者を出した。

【国土交通省の直轄事業による調査結果:平(豊間)地区】

死者:74名、全壊・大規模半壊:617棟、半壊・一部損壊:93棟

### 関連する災害復旧事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業									
事業番号									
事業名									
交付団体									
基幹事業との関連	性								

# いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等(いわき市交付分)

No. 4 事業名 埋蔵文化財試掘調査事業(豊間地区)	基幹事業	基本国費率(a)	1/2
-----------------------------	------	----------	-----

(千円)

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降	合計
糸	総事業費(b+f)		12, 842					12, 842
	交付対象事業費(b)		12, 842					12, 842
事	うち、市町村以外の者が負 担する額を減じた額(C)		12, 842					12, 842
事業費	うち交付金交付額(d) ○基幹事業の場合 (d) =a×b+(c−a×b)/2 ○効果促進事業等の場合 (d) =0.8c	0	9, 631	0	0	0	0	9, 631
	対象外事業費(f)	0	0	0	0	0	0	0
事業工程	交付対象事業		・原3 遺跡 調遺・ では では では で で で で で で で で で で で で で で で					
	対象外事業							

# いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等工程表(平成24年度)

平成24年11月現在

※本様式は1-2①・②に記載した事業ごとに記載してください。

※本様式は1-2①・②に記 交付団体 いわき市	No.	<u> </u>	事業番号	Α-4	1–4	事美	<b>美名</b>	埋蔵文化.	財試掘調査	事業	事業実	施主体	いわき市	
	.,	•	于水田了		-		<u> </u>		· · · · □ · v · · / 川 川 · / · 上	<u> </u>	, ,,,,,,			,u. 4.
項 目	Ś	第1四半期				1 722	1+12	第3四半期			第4四半期			備考
試掘調査の準備 (被災市街地復興 土地区画整理事業等関連)										•			豊間地区	(高台造成地)
試掘調査の実施 (被災市街地復興 土地区画整理事業等関連)												<b>-</b>	豊間地区	(高台造成地)
【参考】試掘調査(第1回交付金事業分)								<b></b>					豊間地区	(原町遺跡) (兎渡路遺跡) (合磯遺跡)

<sup>(</sup>注)上記項目について、実施予定時期を矢印で示してください。(なお、項目に該当するものがない場合は当該項目は記載する必要はありませんが、他の項目があれば、適宜書き換えて記載してください。)

<sup>(</sup>注)同一項目で複数の記載事項がある場合はずらして記載してください。

<sup>(</sup>注)平成24年度末までに終わらないものや、それ以降に実施するものについては、備考欄に終了時期や実施時期を記載してください。

# 復興交付金事業等に要する費用の算出に係る基礎資料

(単位:千円)

復興交付金事業等の名称/目的及び内容												交付金の算出方法										
															<del>~</del>		-щ/					
事		業	名	埋蔵	文亻	比財訂	式掘言	周査	事業	事	ヺ	ŧ	費	(A	)			962				
箇		所	名	豊		間	地	j	区	控	ß	余	額	(В	)							
事	業が	色 行	期間	平瓦	뷫24⁴	年度~	~平原	戊27₫	年度	交			象 事 4)-(B	· 業費	Ì			962				
		平	成24年	E度 :	経費	の配	分			基	<u>t</u>	本	国	費率	<u> </u>			1/2				
調		査	費	962							交	1	付	額(D	)	721						
事	業	費	† (A)			90	62							摘				要				
												事	業の種	重類		数量				金額		
											掘訵	周查	<u>.</u>			200 m²				962		
					_		_		_	事	業費	貴·i	<del></del>							962		

# 復興交付金事業等に要する費用の算出に係る基礎資料

(単位:千円)

_																								(里位:十円)		
	復興	具交付	金	事	業等	等の	名科	ĭ∕[	]的	及びロ	内容	F	交付金の算出方法													
事		業			名	埋剂	蔵文	化則	才試打	屈調	査導	事業	事	į	業	費		(A)				11,880	١			
筃		所			名	睓		間		地		区	控	ß	除	額	Į	(B)								
事	業	施 1	亍 ‡	期	間			平原	戈244	丰度			交			象 A)-(l		業費		11,880						
	平成24年度 経費の配分								į	甚	本	国		費率		1/2										
調		査			費			1	1,88	0				交		付	į	額(D)								
事	業	費	計	- (	(A)			1	1,88	0								摘								
															事	業の	種	類			数	里里		金額		
														試掘•確認調査 (豊間地区•高台(北側))							735 m <sup>2</sup>			6,615		
													討 ( <u>!</u>	試掘•確認調査 (豊間地区•高台(南側))							585 m²			5,265		
													事	業:	費•	計								11,880		

復興交付金事業(第4次申請)に係る事業概要について

【事業名】 (A-4-4) 埋蔵文化財発掘調査事業(豊間地区)

## ◎ 被災市街地復興土地区画整地事業等の実施区域内における埋蔵文化財発掘調査

### 高台造成予定地の試掘・確認調査

## 【事業概要】

薄磯地区における被災市街地復興土地区画整理事業等の実施区域内における高台造成予定地(北側の開発対象面積 147,000 ㎡、南側の開発対象面積 117,000 ㎡)は大規模な開発エリアであり、当該復興事業の円滑な実施を図るため、試掘・確認調査を実施するものである。

【事業費】11,880 千円(北側:6,615 千円、南側5,265 千円)

- ○北側 (147,000 m²) について
  - ・調査面積を 735 m²と設定し、事業費を積算した。

(調査対象面積 735 m<sup>2</sup>の設定根拠)

調査対象エリア 14,700 m<sup>2</sup> (147,000 m<sup>2</sup>×10%) ×5%=735 m<sup>2</sup>

※10%: 平坦面として想定

※ 5%: 埋蔵文化財包蔵地(10%)×1/2 (文化庁確認済み)

- •735  $\text{m}^2 \times 9$ , 000 円/ $\text{m}^2 = 6$ , 615 千円
- ○南側(117,000 m²)について
  - ・調査面積を585 m²と設定し、事業費を積算した。

(調査対象面積 585 m<sup>2</sup>の設定根拠)

調査対象エリア 11,700 ㎡(117,000 ㎡×10%)×5%=585 ㎡

※10%:平坦面として想定

※ 5%: 埋蔵文化財包蔵地(10%)×1/2 (文化庁確認済み)

• 585  $\text{m}^2 \times 9$ , 000 円/ $\text{m}^2 = 5$ , 265 千円

【調査の実施年度】 平成24年度(平成25年1~3月)



